

# ホクレン営農支援情報

(2020年7月号)

## ●令和元年度の「野菜類・花き試験成績書」がまとめました《長沼研究農場

園

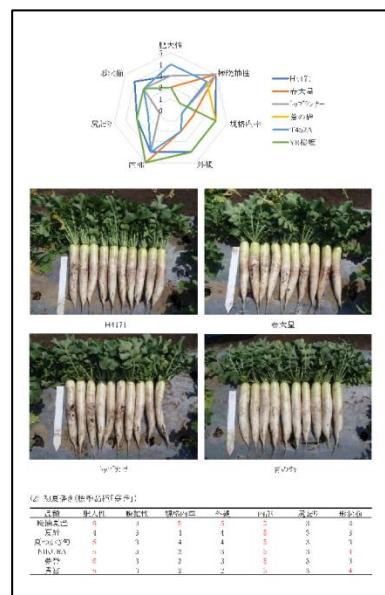
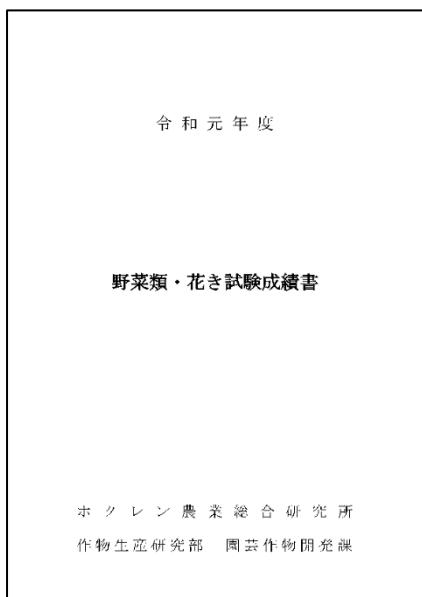
### 芸作物開発課

園芸作物開発課では、野菜類や花きのホクレン開発品種や一般品種について、収量や品質、耐病性などの品種特性を調べる試験を毎年実施しています。

このたび令和元年度の試験成績がまとめられ、結果を「ホクレンインフォメーション」(<https://hokuren-news.jp/>)で公開しています。

来年の営農に向けた作目や品種選びの参考として、ぜひご活用ください。

(掲載作物～玉ねぎ、にんじん、スイートコーン、大根、ブロッコリー、キャベツ、アスパラガス、かぼちゃ、さつまいも、メキヤベツ、落花生、スターチス・シヌアータ、トルコギキョウ)



## ●トルコギキョウの定植 《長沼研究農場 園芸作物開発課》

5月13日と28日に、トルコギキョウの苗を定植しました。トルコギキョウは、品種に

に対する消費者の嗜好変化が大きく、品種の変遷も激しいという特徴があります。そこで、より多くの品種に関する情報を得るために、今年も7社74品種で試験を実施しています。

本年度の試験で得られた結果は、令和元年度と同様、「野菜類・花き試験成績書」にまとめ皆さんにお伝えする予定です。



### ●GNSS自動操舵による精度を実証《留萌支所 営農支援室》

6月17日留萌市内で、ホクレンRTK方式とD-GNSS方式の精度の違いを、トラクターを走行させ実証する取り組みが行われました。

これは、留萌地域農業技術支援会議（留萌振興局、上川農試、留萌改良普及C）の事業の一環で計画されたもので、同会議、留萌市、南るもい農協からの依頼にホクレン留萌支所が協力しました。

実証では約1m程度のズレが生じたD-GNSS方式に比べ、ホクレンRTKシステムによる自動操舵の誤差は、概ね3cm以内におさまることが確認されました。

当日は、マスク着用など新型コロナ対策がとられる中、約50名の参加者があり、留萌支所営農支援室からホクレンRTKシステムについて説明し、三菱農機販売株式会社によるRTK技術の補足説明や試乗体験も行われました。

留萌地域は沢地が多いですが、インターネット環境が整備されればホクレンRTKシステムを導入可能なことも浸透し始めており、参加者の理解を深める機会となりました。



主催者の説明を聞く参加者



トラクター通過の中央部にコーンを置き、精度を確認

## ●小豆の各種試験圃場の播種作業 《訓子府実証農場 農産技術課》

訓子府実証農場農産技術課では、5月22日に小豆の播種作業を実施しました。昨年から継続している、小規模区画での品種や栽植密度の比較試験に加え、今年は新規導入した真空播種機を用い、機械播種による栽植密度や狭畝（畦間48cm）栽培の試験圃場（50a）を設置しました。

いずれも6月5日までに出芽期を迎える順調に生育しています。



小規模比較試験の播種作業



真空播種機による播種作業

## ●クロスブリーディング（異種交配）の取り組み状況 《訓子府実証農場 畜産技術課》

訓子府実証農場では、2018年から乳牛のクロスブリーディング（異種交配）による効果についての実証を行っています。ホクレン営農支援情報の5月号で紹介したホルスタイン（H）種とモンベリアード（M）種の交配種が4月17日に分娩し、三元交配種（H種×M種×カナディアンエアシャー種）の雄（オス）を出産しました。

分娩した母牛の乳検成績は、分娩後56日で乳量34.3kg、乳脂率3.71%、無脂固形8.33%でした。雄の子牛は、訓子府実証農場で飼育し、肥育成績を調査する予定です。



ホルスタイン種とモンベリアード種の交配種



出生した三元交配種の雄子牛

## ●暑い季節の作業リスクに注意 《営農支援推進課》

暑い季節の農作業は、熱中症や夏バテ、日焼けなどの多くのリスクがあります。リスクを最小限に抑え、元気に働くためには何に注意すればいいのでしょうか。

2019年8月に発行したアグリポート20号の特集「夏作業のリスク」では、札幌厚生病院の医師や北海道コンサドーレ札幌のコーチなど、いろいろな分野の方に夏を乗り切るためのアドバイスをいただきました。

下記のURLからご覧いただけますので、参考にしてみてください。

バックナンバー

アグリポート 20 号

## 特集 「夏作業のリスク」

- 夏作業におけるリスクと対策
- 熱中症を防ぐための環境整備
- 夏バテしない身体づくり
- 日焼け止めの正しい使い方
- スマートウォッチに注目！



<https://www.hokuren.or.jp/kouho/ap/backnumber/20.pdf#page=4>

The image shows the front cover of a magazine. At the top right, large red text reads '夏作業のリスク' (Risks of Summer Work). Below it, smaller text says '作業のRISK' and 'HOKUREN AGRIPORT'. The central part of the cover features a photograph of a person working in a field of young green plants under a blue sky with white clouds. To the left of the photo is a small portrait of a man and some text. To the right is a bar chart titled '夏作業で亡くなる人の年齢構成(1995年調査結果による)' showing the age distribution of those who died from summer work. The chart has '年齢' (Age) on the x-axis and '人数' (Number of people) on the y-axis, with data points for various age groups.

内容についてのお問い合わせは ホクレン岩見沢支所営農支援室 まで

Tel. 0126-35-1302 E-mail. 06einousien@hokuren.jp

発行：ホクレン農業総合研究所 営農支援センター 営農支援推進課

Tel. 011-788-5467 E-mail. einousiensuisin@hokuren.jp